

多賀工業会千葉県支部会報

茨城大学工学部 29号

平成15年度前期〔3月よりの行事一覧表〕

報 告	会員たより 総会審議資料 平成14年度決算15年予算案	幹事長 税所 裕 総務・経理 小室秋生
第30回総会 本文参照	平成15年6月8日〔日〕 午後1時より 於柏第一ホテル	副支部長 大和田越 総務・企画 小河 孝
編集後記	(29号は変わったネ！)	支部長 三幣正人

俳句 15年 前期	俳句・募集要綱 切 5月30日 投句数 5句題	兼 梅 登 西 題 雨・山・瓜	俳句会々長 塚越要夫 俳句会幹事 小室哲夫
--------------	-------------------------------	--------------------	--------------------------

田 井 谷 谷 本文参照	第22回 桜 別途通知 第23回 8月23日〔土〕 第24回 11月29日〔土〕	船橋中央 公民館 9 ³⁰ より	囲碁会々長 高橋孝雄 囲碁会幹事 兼巻良勝
--------------------	--	-----------------------------------	--------------------------

史跡・万歩会	史跡万歩会々長 檜山邦良 史跡万歩会副会長 高橋 清	幹 事 安本脩三
第33回 行程 6.5Km	5月25日〔日〕 新京成薬円台駅	10 ⁰⁰ OR 船橋競馬前 10 ⁴⁵ 習志野駐屯地内見学ー京成バラ園ー練馬川代橋+公園
第34回 本文参照	7月6日〔日〕 第4回バス利用	第3回俳句吟行合同 房総方面 城山(館山城)公園ー野島崎燈台ー清澄寺
第35回 行程 6Km	9月28日〔日〕 京成国府台駅	10 ⁰⁰ 集合 善養時(駒塚)ー一之江名主屋敷ー船橋ー一之江駅
第36回 行程 7.5Km	11月30日〔日〕 JR松戸駅	10 ⁰⁰ 集合 江戸川河岸ーしばられ地蔵ー水元公園ーJR金町駅

ゴルフ 春の例会 本文参照	4月21日 9 ⁰³ スタート コース 千葉セントラル 申し込み 3月31日迄	ゴルフクラブ ゴルフ会 会長 高萩隆司
---------------------	--	------------------------

平成 15 年度

第 30 回千葉県支部総会

副支部長大和田武義(32 電気)

総務 小河 孝(25 原動)

平成 15 年度の総会を下記の要領で開催いたしますので、万障お繰り合わせの上御参加下さいます様、御案内申し上げます。

記

1. 日時 平成 15 年 6 月 8 日(日) 午後 1 時より
2. 会場 柏第一ホテル 千葉県柏市柏 3-6-4 (TEL04-7162-1111)
(JR 柏駅下車東口より直進徒歩約 5 分)
3. 会費 10,000 円
4. 総会次第
 - 4.1 総会 13.00~13.40
 - ①平成 14 年度事業報告・決算報告及び会計監査報告
 - ②平成 15 年度事業計画(案)・予算(案)
 - ③役員改選について
 - ④その他
 - 4.2 記念写真撮影 13.40~13.55 撮影者 小河 孝氏 (25 原動)
 - 4.3 講演会 14.00~14.40
 - ①講演者 高橋 孝雄氏(昭 34 電気卒)(囲碁の会会長)
 - ②演題 『海外ボランティアについて』同志会千葉県支部の幹事として、囲碁の会会長として活躍頂いているが、それ以上に海外を含む各種ボランティアに幅広く活躍しているので、その表話・裏話を紹介・解説して頂くので、御期待下さい。
 - 4.4 懇親会 14.40~16.40
行事報告や紹介、会員相互情報交換そして懇親

◎会場及び会場周辺の小さな紹介

- ・ 会場「柏第一ホテル」は昭和 23 年名物寿司屋として開業後、柏市と共に発展したホテルで、現在も寿司割烹「鮎芳」を併設している、家族的なホテルである。
- ・ 柏市は常磐新線が建設されており、柏インター近くには東京大学先端技術部門・国立がんセンター・東葛テクノプラザ等の最先端部門がある。また柏の葉公園が新設され、大規模の日本庭園・大サッカー場・各種文化設備などが整備されており、見学散策の価値のある所です。

◎返信のお願い

会場準備等の都合上、5 月 7 日(水)までに届くように、同封の返信用葉書を出してください。

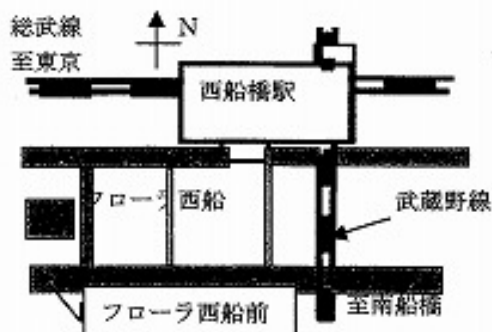
第34回史跡万歩会（第4回バス利用）・俳句会（第3回吟行会）合同バス旅行

史跡万歩会 檜山 邦良 高橋 清

俳句会 塚越 としを 小室 哲夫

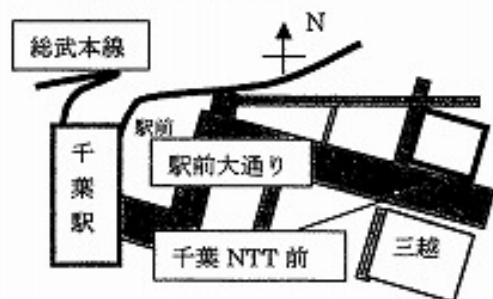
今回は安房の史跡をバスで巡ります。戦国武将里見氏の居城城山公園、日本最初の洋式灯台のある野島崎灯台、日蓮上人ゆかりの清澄寺などを探訪します。房総最南端の素晴らしい自然に接しながら俳句、史跡観光で楽しんでください。

- 1 期 日 平成15年7月6日（日）雨天実施
- 2 集合場所と時間（下図を参照）
フローラ西船前 08:20発 集合点検担当檜山 邦良
千葉NTT前 09:00発 " 高橋 清
- 2 行程 館山道木更津南 9:40→国道127→館山道竹岡→富山インター→国道127→城山公園（館山城）11時頃着（学芸員による説明）昼食→12:30発→野島崎灯台→清澄寺（普通「きよすみでら」と呼ぶが正式は「せいちょうじ」）15:30発→千葉NTT前 17:30→フローラ西船前 18:00（当日の状況で多少の変更あります。予めご了承ください。）
- 4 会費 3,800円（会員 会友 会員会友の友人）2,800円（会員の家族）
- 5 申し込み 同封の葉書でお申し込みください。定員50名に達し次第締め切らせて頂きます。お早めにお申し込みください。



集合場所（バス乗降場所）

- 1) フローラ西船前
西船橋駅南口を出て、総武線沿いの道を約150m市川方面に行き左折し110mつぎの十字路を右。



- 2) 千葉NTT前
千葉駅東口を出て、千葉駅前大通を三越方面に約300m行き、三越の対面

会員たより

幹事長 税所 裕 会計 小室秋生

昭16専稿 原田正夫

現在腰痛にて通院中。毎日座業で痛みを誤魔化している状態です。このため、新年会には出席しますが、史跡万歩会の方は残念ながら欠席いたします。

昭19専稿 小林秀夫

虎の門病院は今年の8月に退院し、現在は近所の病院に通い通い療養に努めています。
車椅子のため、当分は会に出席出来そうにありません。

昭22専稿 高山和夫

お蔭様で体調が回復の方向にありますので、新年会には出席したいと考えております。

昭22専稿 山本芳正

史跡万歩会は脚力に問題あり、新年会のみ出席します。

昭23専稿 川田浩宗

会費納入遅れました。申し訳ありません。ご無沙汰いたしております。元気に過ごしておりますので皆様によろしくお伝えください。

昭24専電 佐藤 達

昨年10月胃の手術をしましたが、すっかり体調回復しました。年会費遅れてすみません。

昭24専稿 草刈 董

色々ご手数をおかけしております。平成15年の新年会にお目にかかりたいとぞんじます。

昭25専電 山田秀男

ご無沙汰申し訳ありません。家族5人(家内 娘 孫2人)。
子の教育に忙しく過ごしております。

昭31学電 原澤宏毅

年間行事の一部にでも参加出来て感謝しています。

昭33短機 安本脩三

只今、水戸 東京 新潟 と走り廻っております。

昭35学電 織内 勲

昨年は会社完全引退後の初年、いわば第三の人生のスタート。
“馬のように疾駆したい” と会社人生から地域へソフトランディング。
両手に余るボランティアと同好会に入り、毎日なにやら忙しく過ごして
きました。
今年は西アフリカへ頼まれシルバーボランティア的用務で3—6月
出かける予定です。

昭38学精 市村敬司

幹事さんいつもお世話になっております。なかなか参加できず
失礼しております。今後ともよろしく。

昭41学化 渡辺 穰

あと半年で定年退職です。その後の予定が何もなくどう過ごすか、
見当がつかず、困っているのが現状です。

昭47学電 金坂 潤

14年度分会費です。
なお、住所変更しましたので詳細は別にご連絡しました。
千葉市中央区青葉町1274-10 電話 043-202-2815

第30回総会資料

1号議案 平成14年度(平成14年3月1日~平成15年2月28日)事業報告

- I 第29回総会 平成14年6月30日 市川 山崎バシ厚生年金基金会館
本部総会 平成14年6月9日 埼玉にて
- II 幹事会 3月16日会報27号編集準備 4月14日発送 6月16日
総会準備 9月22日28号編集準備 10月13日発送
11月10日 15年1月18日
- III 他支部との交流 東京 埼玉 栃木 水戸勝田
- IV 会報 27号 28号
- V 事業活動 ①俳句 ②囲碁 ③史跡,万歩 ④ゴルフ 各会長より報告

2号議案 平成14年度 決算及び会計監査報告 承認の件

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前期繰越金	774,023		総会費	350,423	
本部助成金	150,000		交流費	50,960	
総会費	224,000	8,000×28名	通信連絡費	187,930	
年会費	440,000	2,000×220名	会議費	33,970	
雑収入	46,112	来賓祝い金	会報作成費	180,630	
		利子その他	事業費	111,613	
			雑費	51,125	
収入小計		1,634,135	支出小計		966,651
			繰越金		667,484

郵便貯金	現金	繰越金内訳
665,860	1,624	667,484

平成15年3月9日

監査の結果誤りないと認めます。

監事

中村善一郎

監事

長谷川宏祐

3号議案 平成15年度(平成15年3月1日-平成16年2月28日)事業計画(案)

- I 30回総会 平成15年6月8日 午後1時より 柏第一ホテル
- II 定例役員会 3月 4月 5月 9月 10月 11月 1月 第2日曜日
市川中央公民館 午後1時から
- III 本部支部交流 埼玉支部(大和田副支部長)出席予定
- IV 支部会報 29号 30号
- V 事業部予定 ①俳句②囲碁③史跡.万歩④ゴルフ 各会長より報告

4号議案 平成15年度 予算承認の件

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前期繰越金	667,484		総会費	350,000	
本部助成金	150,000		交流費	60,000	
総会費	350,000		通信連絡費	200,000	
年会費	500,000		会議費	50,000	
雑収入	20,000		会報作成費	200,000	
			事業費	100,000	
			雑費	30,000	
収入小計	1,687,484		支出小計	990,000	
			繰越金	697,484	

5号議案 支部長交代の件

3月9日の幹事会(10名出席)で人事が審議決議されました。

山本芳生氏に顧問委嘱

三幣支部長辞任

税所 裕幹事長を次期支部長候補に推挙

6号議案 その他

平成14年度会費納入者氏名

年度科	氏名	年度科	氏名	年度科	氏名	年度科	氏名
旧 教官	三好洋子	昭22専原	福地敏郎	昭24専機	榊原信行	昭28学原	橋本武夫
昭16専機	前田晴朗	昭22専金	明石和夫	昭24専機	三幣正人	昭28学金	池田潤一
昭16専原	田中康雄	昭22専金	川又慶三	昭24専原	巖沼幸市	昭28学金	石島 勺
昭16専精	原田正夫	昭22専電	安達恵三郎	昭24専電	佐藤 達	昭28学金	税所 裕
昭16専電	吉田 俊	昭22専電	新井義男	昭24専通	河合徳昌	昭28学機	大津正夫
昭16専電	渡辺義治	昭22専電	井川滋郎	昭24専通	河野吉次	昭28学原	北村 健
昭17専原	寺山 巖	昭22専電	中村善一郎	昭24専船	草刈 董	昭28学電	大津勝男
昭17専金	地曳一夫	昭22専通	幸道貞一	昭24専船	栗谷川文司	昭30学機	高岡 厚
昭17専金	塚原 重	昭22専通	田口哲也	昭25専機	宮島正弘	昭30学機	戸田濱幸
昭17専金	林 詮	昭22教機	額賀利厚	昭25専原	小河 孝	昭30学機	中板昭男
昭17専金	檜山良平	昭22教電	大木政虎	昭25専原	平栗泰次郎	昭30学機	中野義正
昭18専機	船後勇一	昭23専機	尾張文之助	昭25専精	稲葉信彦	昭30学機	檜山邦良
昭18専精	大内 弘	昭23専機	大川栄一	昭25専精	小笠原忠夫	昭30学機	目黒 久
昭18専金	星野正良	昭23専機	川田浩宗	昭25専精	高松恒夫	昭30学原	石川英二
昭19専機	小林秀夫	昭23専機	塩沢 寛	昭25専電	小林藩夫	昭30学電	木戸田松吉
昭19専機	山田泰雄	昭23専機	清宮文雄	昭25専電	塚越要夫	昭30学電	関島一宏
昭19専原	杉原達男	昭23専機	高島権一	昭25専電	森 勇一	昭30学電	綿引敏雅
昭19専原	萩谷 進	昭23専機	保立辰己	昭25専電	山田秀男	昭31学機	新田利夫
昭19専精	柴 敏夫	昭23専原	平島 勇	昭26専通	栗山郁雄	昭31学機	平戸三郎
昭19専精	鈴木幸男	昭23専金	一木 忠	昭26専通	野田茂信	昭31学電	中川 洋
昭19専金	大山 巖	昭23専金	酒井晴一郎	昭26専船	上田史郎	昭31学電	原澤宏毅
昭20専機	鈴木友生	昭23専金	篠崎光夫	昭26専原	永山正美	昭31学電	吉野 峻
昭20専機	宮川澄男	昭23専金	田中正章	昭26専精	熊谷達夫	昭31学金	田中 宏
昭20専原	斉藤勝夫	昭23専金	三橋 宏	昭26専精	長谷川宏佑	昭32学機	大越勇一
昭20専金	嶋田 清	昭23専金	矢口三郎	昭26専金	岡安孝捷	昭32学機	後藤 隆
昭20専電	隈本孝之	昭23専通	岩下 晃	昭26専船	川上 明	昭32学原	段家文彦
昭20専通	白鳥忠雄	昭23専通	鈴木利久	昭28学機	小白井和典	昭32学原	桧山直孝
昭22専機	関 敏治	昭23教機	海野政之助	昭28学機	関田達雄	昭32学電	大和田武義
昭22専機	高山和夫	昭23教機	松平静和	昭28学機	吉田哲夫	昭32学電	小室秋生
昭22専機	山本芳正	昭23教電	荘司 修	昭28学原	池沢豊治	昭32学電	富田 淳

年度科	氏名	年度科	氏名	年度科	氏名	年度科	氏名
昭32学電	永山 哲	昭36短機	栗田 俊	昭44学電	香取元丈	平2学電	成島和男
昭32学金	穂坂邦光	昭37学機	坂本 勝	昭44学精	日置和夫	平4学精	荒城典雄
昭33学機	照沼義光	昭37学電	遠藤芳勝	昭46学機	笹倉隆親	平4学精	坪井信行
昭33学金	薄井徳彦	昭37学電	佐藤栄一	昭46学電	兼巻良勝	平4短電	原 伸郎
昭33学電	柏 正浩	昭37学化	富田宣吉	昭46学化	高橋利男	平5学精	山崎寛介
昭33短機	高橋清忠	昭38学機	加瀬勝弘	昭46学化	松本 茂	平5学機	山本敏弘
昭33短機	安本哲三	昭38学機	高見忠彦	昭47学電	金坂 潤	平6学機	小山真二郎
昭34学機	館 梅里	昭38学機	箱崎光政	昭47学化	小出喜右衛門	平7学機	村松 渉
昭34学機	酒井森彦	昭38学機	渡辺富勝	昭47学精	赤津滝夫	平7学子	鎌田賢弘
昭34学機	皆川孝之	昭38学電	高萩隆司	昭49学子	長森 茂	平8学子	福島正人
昭34学原	芝山佑芳	昭38学電	橋 弘	昭50学電	八木茂樹	平10シA	市川 学
昭34学電	須田照男	昭38学電	綿引貞男	昭50学子	荒井克幸	平10院生	森 輝夫
昭34学電	高橋孝雄	昭38学精	市村敬司	昭50学子	高久 隆	平12シA	伊藤誠人
昭34学電	仁平康雄	昭39学電	高崎芳紋	昭50学精	御園幹雄	平13縣市	坂本 渉
昭34学電	横山木積	昭39学電	山本一夫	昭52学機	岩瀬幸男		
昭35学機	原田武保	昭39学化	市瀬忠彦	昭53学機	小倉勝彦		
昭35学機	矢野博人	昭39学精	近藤曠史	昭53学機	曾根 勉		
昭35学電	織内 勲	昭39学精	高柳勝男	昭53学化	石渡晃夫		
昭35学金	岡村光眞	昭40学機	鈴木 絃	昭53学精	八木純明		
昭35学金	高橋 清	昭40学金	望月晴雄	昭54学化	柴森克之		
昭35学金	舟橋 叡	昭40学精	川野辺建	昭56学電	中村祥孝		
昭35学金	渡部林二	昭40学精	斉藤洋知	昭56学精	平野茂木		
昭36学機	井上 哲	昭41学電	木村 保	昭57学機	岡田庸子		
昭36学電	井川征義	昭41学化	黒川道生	昭58学電	母家靖弘	前納者含み224名	
昭36学電	久野 清	昭41学化	渡辺 穰	昭59学精	狩野 宏		
昭36学電	高橋保雄	昭42学機	新爽千冬	昭61学金	伊藤友喜男		
昭36学金	小室哲夫	昭42学電	浜野絃一	昭63学子	都築宏昌	有効につかわせて いただきます。	
昭36学金	関谷 廣	昭42学金	小藪井健	昭63学子	望月輝久		
昭36学化	木村久美	昭44学機	林 正幸	平元学電	石川善文		
昭36学化	益子行雄	昭44学電	梅田毅明	平2学電	押田正樹	幹事一同	

焼芋へまづは悴む掌を添えて

S 34 原 芝山 佑芳

(寒い日の焼芋は、有り難いもの。受けとつた草でその温みを包み込む
ときの幸せは得難いものでありましょう)

紅葉山視野のすべてを染めつくし

S 32 金 穂坂 邦光

(素晴らしい満目の紅葉ですね。完璧の景ですね)

(奥様 芳子)

散る紅葉水底までも染めつくし

会 友 平野 昌子

(本句も、紅葉・紅葉ですが、これは池の底までという発見があります)

渡し場へ続く小道や菊盛る

S 30 機 檜山 邦良

(観光用に植えてあるのでしょうか。季節感があります)

密やかに生漣学習小六月

S 36 金 小室 哲夫

(こ立派なもの。小六月は、小春の別名です)

多賀の地を一瞬横目に盆帰省

静岡支部幹事長

(昨年の総会の折、こ来賓戴きました。
今回のこ投句有り難う御座います。いわき市が故郷の由)

S 41 機 寒風澤 毅

【ひと言】俳句は毎日の生活の中でぶつかる自然物から飛び込んでくる具象の詩材を

受け止めるところから生まれます。頭の中でこねくり回さない事です。

詠み込む素材を絞って、素直に作って見ましよう。(としを)

平成十四年 後期

俳句コンクール成績発表

塚越 としを

【特選】 小春日や錠を下ろさぬ島の家

S 39 精 高柳かつを

評 どの島でしょうか？ 数百軒ぐらいの部落でみんなが親戚のようなつき合
いをしています。信頼しあって、助け合いながら。

濁み声に飛沫躍りて舟小春

S 24 機 三幣 正人

評 船頭の元気の良いかけ声が小春日の渡し（矢切かな）に響きます。気分爽
快、今日も頑張ろう。

【佳作】 街小春胡弓流しのおわら節

S 24 機 三幣 正人

（越中、八尾の風の盆は九月ですが、これは、どこの祭でしょうか？
私も体験した哀愁ある胡弓の旋律が耳に残っています）

組道や紅葉背らに岩屋寺

S 32 電 小室 秋生

（岩屋寺は四国巡礼の第四十五番札所、紅葉に染まる険しい山道を登っ
てお参りをしたのでした。）

焼芋売の声大らかに風に乗る

S 32 電 小室 秋生

（寒さを吹き飛ばすような焼芋売の声、ほかほかの美味しい焼芋を
買いに走りましょう）

小春日や小児科棟に笑い声

S 34 原 芝山 佑芳

（入院している子供さんを家族の方々が見舞いに来られているのでし
ょう。退院も近い喜びの声が伝わってきます）

「アンコールワット春と夏」塚越としを

アンコールワット目覚むや春曙はるあけぼの

シバ神の抱擁を受け麗らけしほづよう うらら

遺跡天を突くや風来坊に汗ふうらいぼう

ハンモック大き遺跡の中に揺れ

蝙蝠のわつと遺跡の闇を守るこうもり

崩落の伽藍の髣や春暑きがらん ひた

観音の四面慈顔や燕来るしめんじがん

榕樹の根遺跡を抱く油照りようじゆ あぶらひかり

阿修羅より地獄の沙汰や春の旅あしゆら

王族の沐浴池や朝曇もくよくいけ

平成15年前期 俳句コンクール

作 品 募 集

兼題 梅雨、登山、西瓜(スイカ)
締切 5月30日 (5句以内)
宛先 〒274-0822
船橋市飯山満町2-437-21
塚越 としを

TEL/FAX 047-466-2396
Eメール tukakosi@msd.biglobe.ne.jp

新しく挑戦される方のご投稿を歓迎
致します。季語は、兼題以外でも結構
です。ご家族にもお勧め下さい。普段
のご相談にも応じます。(としを)

囲碁会 2002 年 年 間 報 告

囲碁会会長 高橋 幸雄
囲碁会幹事 兼巻 良勝

1. 開催・参加者数・入賞者

- 第16回 2002年3月30日 参加 14人
優勝 越川(3) 2位 金子(1) 3位 海野(六)
- 第17回 2002年6月1日 参加 18人
優勝 渡辺(二) 2位 伊能(初) 3位 兼巻(四)
- 第18回 2002年8月25日 参加 15人
優勝 山下(六) 2位 伊能(初) 3位 小室哲(四)
- 第19回 2002年12月1日 参加 14人
優勝 兼巻(四) 2位 金子(1) 3位 高橋(三)

2. 2003年の計画

- 1) 囲碁を楽しむ親睦を中心に運営し、新しい参加者を大いに歓迎します。
 - 2) 多支部との交流を積極的に進め、会友制を実施・拡大するなど対局相手を広げます。
 - 3) 点数制の運用で長期的に棋力の調整を図り、規程による昇級・昇段を行います。
 - 4) 大会は原則として3ヶ月毎に定例的に開催し、年間成績により表彰も行います。
3. 今年の予定：下記の通りですが、会場等の都合により変更が有りますので幹事、高橋・兼巻まで登録をお願いします。

- 第21回 会場の都合により6月以降に実施
以後会員には追って連絡の予定。
- 第22回 8月23日(土)
- 第23回 11月29日(土)

春のゴルフコンペのご案内

まもなく桜の便りが聞かれる季節となりましたが、皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。

ゴルフシーズンの到来を待ちわびておられた皆様に、春の例会のご案内をお送りいたします。

今回は新緑と草花が咲き乱れる千葉セントラルゴルフクラブです。皆様の参加をお待ちしております。

1. 日時 4月21日 9:30スタート 9:00集合
2. コース 千葉セントラル ゴルフクラブ (Bコース スタート)
〒290-0217 市原市松崎 281-1 Tel0436-36-1155
URL <http://www.chibacentral-gc.com/>
3. 費用 ¥7,700 (プレー費) セルフプレー (4人乗りカート)
4. 会費 ¥2,000
5. 競技 18ホールストロークプレー
6. 申込 3月31日までにFAXまたはE-mailにて連絡願います。
参加者には詳細を後報致します。

2003-3-9

<ゴルフ会 会長>高萩隆司 (38 電)

〒290-0011 市原市能満 1898-54

TEL&FAX 0436-75-0077

E-mail takashi-takahagi@mx2.ttcn.ne.jp

会報28号に史跡万歩会々長の檜山邦良氏のEメールアドレスを掲載させて戴き、そこに“29号の原稿”を各会長さんから送るよう依頼した。

『第30回総会の案内』『俳句成績と次回の季題の発表』『囲碁の計画予定』『ゴルフの開催日時と開催ゴルフ場』『万歩会の予定表』が集まり、その原稿をそのまま29号に掲載すれば、打ち直す手間が省けるし、ショボ目に一番応える校正が省けて、無茶苦茶楽に編集が出来ると一人合点していた。

ところが、使用してる器種が違い、ソフトが違い、デバイスへの対応が違って、一部しか届かない、全然届かない等々の事故がおこった。その上“明朝体”と“シック体”が入り乱れ、文字のポイント・印字の濃淡の違いが目立った。会報の役割の一つは必要な事項を正確に伝えることだから誤字・脱字があってはならない。更に、欲云えばもう一寸体裁も考えるべきだとの批判が出るだろうが、修正しないで敢えてその儘掲載した。

“転換期は混乱はおこる”

29号が大きく変化しようとするを見逃さないで戴きたい。この方向で逐次整理されれば、その波及効果は多方面に寄与すると信じている。

平成13年度版の本部の名簿を参考に支部の名簿を整理していて興味深いことに気づいた。それは電話・FAXが便利だった時代から、最近の卒業生の多くは、Eメール・ホームアドレスをもって情報をやりとりしてることだ。現役で働いている“若人”は支部独自の事業に直接の参加は無理でも、千葉県支部の活動を見て貰えば、同窓の輪が裾野に広がって行くのではなからうか。ポケットベルを持ち駆け回った“老人”の密かに抱いた夢だった。

今回、戸田濱幸氏が『URL』を立ち上げたので精々御利用願いたい。

<http://jns.ix1a.jp/users/hamayuki311/index.html> 平成15年3月10日

このページには「支部役員・役割・連絡一覧表」が掲載されていましたが、個人情報保護のため archive からは削除しました。

元の記事を確認したい方は shibukanji@mbn.nifty.com へ連絡してください。